

## 1 趣 旨

県民の優れた芸術文化活動の成果を発表し、広く県民に鑑賞の機会を提供することにより、本県芸術文化の創造と発展に寄与するとともに、豊かな県民性の高揚に資する。

## 2 主 催

岩手県教育委員会・岩手県文化振興事業団・  
岩手県芸術文化協会・岩手日報社・IBC岩手放送・  
テレビ岩手・めんこいテレビ・岩手朝日テレビ・エフエム岩手

## 3 後 援

盛岡市 NHK盛岡放送局 盛岡タイムス社  
胆江日日新聞社 岩手日日新聞社

## 4 展示会場及び日時

岩手県民会館 展示室

<第1期> 洋画／彫刻

10月5日(土)～10月8日(火)

10時～17時(最終日は16時まで)

<第2期> 工芸／書道

10月17日(木)～10月20日(日)

10時～17時(最終日は16時まで)

<第3期> 日本画／版画／水墨画

10月24日(木)～10月27日(日)

10時～17時(最終日は16時まで)

<第4期> 写真／デザイン／現代美術

11月1日(金)～11月4日(月・振)

10時～17時(最終日は16時まで)

## 5 応募資格

岩手県内在住者、本籍が岩手県にある者、岩手県出身者  
または岩手県内学校の卒業生及び在学学生。(洋画、彫刻部  
門は中学生以下を除く、書道部門は高校生以下を除く)

## 6 公募作品

公募作品は、日本画・洋画・版画・彫刻・工芸・書道・  
写真・デザイン・現代美術・水墨画の10部門とし、各部門  
の公募要項(裏面)による。作品は未発表作品とする。

## 7 作品の受付、返還

作品は所定の出品目録とともに下記のとおり所定の期日  
に搬入し、作品の裏面には所要の事項を記入した出品票を  
はりつけ、各部門の受付所に提出すること。

なお、出品物を受け付けたときは、受付証を交付するの  
で、搬出のときの引換証とすること。

## 8 搬 入

## (1) 直接搬入

部 門	搬入場所	搬入日時
日本画	岩手県民会館第1会議室	9月7日(土) 10時～16時
写真	岩手県民会館第2会議室	
版画／デザイン／水墨画	岩手県民会館第1展示室	
洋画／工芸／書道／現代美術	岩手県民会館第2展示室	
彫刻	岩手県民会館地下収蔵庫	

## (2) 輸送搬入

部 門	あて先	搬 入 日
日本画／写真	〒020-0023 盛岡市内丸13-1 岩手県民会館会議室内 芸術祭美術展〇〇部門受付	9月7日(土)に限る。 ※輸送業者に配達日を 指定すること。 (梱包表面に「美術展〇 〇部門出品物」と大き く朱書きのこと。)
洋画／版画／彫刻 ／工芸／デザイン ／水墨画	〒020-0023 盛岡市内丸13-1 岩手県民会館展示室内 芸術祭美術展〇〇部門受付	

※書道、現代美術作品の輸送搬入は認めない。

※輸送搬入の場合の出品受付証、出品目録、出品料は9月3日(火)までに各部門事務局  
あて送ること。

## 9 審査及び発表

審査は、第72回岩手芸術祭実行委員会会長が委嘱した審  
査員により、9月8日(日)に搬入会場で行い、部門ごとに、芸  
術祭賞(1点)、優秀賞(1点)、奨励賞(2点)及び部門賞を贈る。

審査の結果は、本人あて通知する。

## 10 展示作業日

岩手県民会館

<第1期> 10月4日(金) 9時～21時

<第2期> 10月16日(水) 9時～21時

<第3期> 10月23日(水) 9時～21時

<第4期> 10月31日(水) 9時～21時

## 11 展 示

展示は、入賞・入選作品並びに招待作品とし、展示方法  
は実行委員会に一任のこと。

ただし、彫刻は裏面記載のとおりとする。

## 12 搬 出

## (1) 直接搬出

部 門	搬出日時	搬出場所	注 意
洋画／彫刻	10月8日(火) 16時～17時	岩手県民会館 第1・2展示室	搬出指定日時に 搬出しない場合 は、実行委員会 の指定する業者 により荷造り、 送料とも着払い で返送する。
工芸／書道	10月20日(日) 16時～17時		
日本画／版画 ／水墨画	10月27日(日) 16時～17時		
写真／デザイン ／現代美術	11月4日(月・振) 16時～17時		

## (2) 輸送搬出

部 門	搬出日時	注 意
洋画／彫刻	10月8日(火) 16時～17時	※輸送による搬出を希望 する場合は事前に部門事 務局へ申し出の上、指示 に従うこと。
工芸	10月20日(日) 16時～17時	
水墨画	10月27日(日) 16時～17時	
写真	11月4日(月・振) 16時～17時	

※上記に記載された部門以外の輸送搬出は認めない。

## 13 表 彰

種目ごとに審査のうえ、芸術祭賞(1点・賞金3万円)、  
優秀賞(1点・賞金2万円)、奨励賞(2点・賞金1万円)を贈る。

○表彰式 令和元年11月17日(日)(予定)

(会場：サンセール盛岡)

## 14 巡回美術展

岩手県民会館での本展終了後、各部門の芸術祭賞1点、優  
秀賞1点、奨励賞2点及び部門賞のうち部門推薦作品(最大4  
点)、計8点を県内市町において巡回展示する。

○巡回期間 令和元年11月8日(金)～令和2年1月19日(日)※予定

○開 催 地 釜石市、一戸町、軽米町、岩泉町、山田町、  
宮古市、久慈市

## 15 その他

(1) 出品作品の不慮の災害による損害については、主催者は  
その責を負わない。

(2) 搬入・搬出及び荷造りの費用は、出品者の負担とする。

(3) 出品作品が本芸術祭の記録集、主催団体等が運営するイ  
ンターネットのホームページ、報道及び広報などに掲載さ  
れる場合があることを出品者があらかじめ容認の上、出品  
するものとして取り扱う。

(4) 報道機関の取材等に対しては、出品者の氏名、居住市町  
村名の情報提供及び作品の写真撮影を許可することがあ  
る。

(5) 別紙、出品目録及び出品票に記入された個人情報、審  
査結果の通知、展示目録等印刷物の作成、表彰式の開催案  
内など、岩手芸術祭美術展の運営業務の範囲内に限り利用  
するものであり、それ以外の目的には一切使用しない。

第72回

# 岩手芸術祭美術展

## 2019



# 公募要項

第34回国民文化祭・にいがた2019協賛事業

●作品搬入日 令和元年9月7日(土)

●受付会場 岩手県民会館

●美術展会場及び会期

岩手県民会館

〈第1期〉洋画／彫刻

10月5日(土)～10月8日(火)

〈第2期〉工芸／書道

10月17日(木)～10月20日(日)

〈第3期〉日本画／版画／水墨画

10月24日(木)～10月27日(日)

〈第4期〉写真／デザイン／現代美術

11月1日(金)～11月4日(月・振)

運営：第72回岩手芸術祭実行委員会

# 第72回 岩手芸術祭美術展 2019

出品作品	(1)テーマ　自由。　種類　モノクロ、カラー　いずれも可。未発表作品であること。被写体が人物の場合、応募に際して必ず被写体本人の承諾を得ること。 (2)サイズ　単写真・組写真・連写真を問わずいずれも全体の仕上がりは、外寸42cm×51cm以上外寸120cm×210cmまでとする。 (3)木製パネルに限る。 (4)そのまま展示できるよう、裏面に紐をつける。組写真、連写真は連結して搬入すること。 (注) 連結しない写真、蝶番の使用など他の作品に傷をつけるようなもの、及びガラス入り額等破損の恐れのあるものは受け付けない。
審査員	熊切大輔（日本写真家協会会員）
出品点数・出品料	審査　9月 8 日（日）午前10時　公開審査とする（搬入場所） 1人2点まで。42cm×51cm以上長辺100cmまで3,000円。左の寸法を超える長辺210cmまで4,000円。 高校生1,000円
その他	展示は原則として入選作以上を展示する。応募等の詳細は岩手県写真連盟ホームページ（iwsr.web.fc2.com）参照 今年度より岩手県民会館第2会議室で受付を行う。
事務局	松本尚子　〒020-0015　盛岡市本町通1－16－1　TEL 019－623－8281

応募資格	一般・大学生・専門学校生・高校生
出品作品	平面デザインに限ります。（立体及び半立体は不可）社会的規範に反する作品は展示しない場合があります。 ・作品はすぐに展示できるよう、パネル裏面に必ず吊り金具、ひも等をつけること。 A部門.　ポスター及びイラストレーション B部門.　課題作品=(盛岡ロータリークラブ協賛) 21世紀の地球環境を考える。（地球をとりまく環境全般をテーマとします。）「盛岡ロータリークラブ」は明記すること。マークは位置指定のみでも可。
作品の体裁・規格	(1)A部門.　自由作品はB0判パネル（145.6cm×103cm）・B1判パネル（103cm×72.8cm）・B2判パネル（72.8cm×51.5cm） (2)B部門.　課題作品はB1判パネル（103cm×72.8cm）タテ位置に限る。 ・出品目録の種別欄には、出品部門（A部門またはB部門）を記入のこと。
出品料	■一般/1点3,000円（1点増すごとに1,000円加算） ■大学生・専門学校生・高校生/1点1,000円（1点増すごとに500円加算）
審査員	長谷川羊介（クリエイティブディレクター）　竹村育貴（岩手デザイナー協会会長）
事務局	審査　9月 8 日（日）午前11時20分～12時30分　公開審査（搬入場所） 佐々木海太郎　〒020-0132　盛岡市西青山3－35－12　グラフィコ内　TEL 019－647－3380

出品作品	「現代美術」とは「ものを見ること(視覚認識)」や「社会をどう見つめるか」ということを常に問題にしてきました。平面、立体、映像、インスタレーション、音響を含むものなど、様式や技法にとらわれない表現を扱います。今年度から屋内と野外展示(緑の広場)の2会場で募集します。
作品の規格	屋内展示 □立体、インスタレーション=床面積15㎡以内×高さ4m以内、平面=10㎡以内 野外展示 □〔会場　緑の広場〕25㎡以内。必ず8月20日（火）までに事務局まで問い合わせの上、詳細を事前に確認すること。作品の規格が展示会場管理者の基準に外れる場合は屋外展示を許可できない場合もあります。
出品点数・出品料	1人2点まで。1点4,000円、2点5,000円（学生は1点3,000円、2点4,000円）
審査員	松永　康（NPOコンテンツポラリアーアートジャパン理事、武蔵野美術大学非常勤講師）
事務局	浅倉　伸　〒020-0862　盛岡市東仙北2－2－29　TEL 090－7337－7232（直通）

作品の規格	(1)作品寸法　F8（38×45.5）以上～和紙全紙をメド (2)表装　額装（アクリル使用のこと。ガラス使用不可）・軸装
出品点数・出品料	1人1点　4,000円
出品申込	8月30日（金）までに事務局に申込むこと。
審査員	鈴木孝男（岩手県水墨画協会会長）　岸本カヨ子（岩手県水墨画協会副会長）　菊池一致（岩手県水墨画協会副会長） 阿部慶造（岩手県水墨画協会副会長）　工藤晴男（岩手県水墨画協会副会長）
事務局	北村義美　〒020-0106　盛岡市東松園2－12－4　TEL・FAX 019－661－8923



＼ 近くて便利 ／

# セブン-イレブン



**岩手県内店舗  
スタッフ募集!!**  
詳しくはWEBで



セブン
アルバイト
検索



※掲載している情報は、2019年10月現在のものです。変更がある場合がございます。

作品の規格	(1)作品は、すべて枠付として表装すること（ガラス抜き）を原則とし、軸装も許可する。 (2)100号以内とする。 (3)寸法は、枠付ではかること。 (4)作品はすぐ展示できるよう、金具、吊具は必ずつけること。
出品点数・出品料	1点3,000円、2点5,000円
審査員	西川善有（盛岡市）　片山道子（盛岡市）
合評会	10月27日（日）午後2時～会場にて審査員を囲んで実施する。
その他	岩手県民会館第1会議室にて作品搬入・受付を行う。
事務局	花立ゆかり　〒028-3615　紫波郡矢巾町南矢幅5－92－5－204　TEL 090－3587－1734

出品作品	出品者のオリジナル作品とする。 ※公募要項6公募作品の「未発表作品」の扱いについて、洋画部門では「審査を伴う公募展等に未発表の作品」とし、個展やグループ展など、審査のない展覧会で発表した作品は出品できる。
作品の規格	額を含み各辺2m以内、突出は50cmまでとする。規格サイズの場合はS120号（194×194cm）まで。F130号（194×162cm）は可。動植物、悪臭を発する作品、腐敗する可能性がある作品を除く。作品保護のため画面より突出した額(ガラスなし。アクリル板可。)を付けること。作品裏には作品重量に十分耐え得る吊り具、ひも、針金等を必ず付けること。
出品点数・出品料	1人2点まで。1点の場合は4,000円（高校生は2,000円）、2点の場合は6,000円（高校生は3,000円）
招待	本年度の洋画部門芸術祭賞受賞者は、次年度に限り招待する。出品は本人の意思にゆだねる。
審査員	洋画部門理事
合評会	10月6日（日）午後1時～　審査員と出品者による合評会を開催する。
事務局	岩渕毅弘　〒028-3615　紫波郡矢巾町南矢幅9－1－1　県立不来方高等学校内　TEL 019－697－8247

出品作品	版種は自由。公募展未発表の自作の版表現されたもので、複数表現できるもの。（手彩色手法の作品は認めない）作品には題名とサインを必ず記入してください。
大きさ	額装を含めて縦・横、180cm以内の陳列に支障のないもの。
出品点数・出品料	2点まで3,000円、3点まで5,000円
審査員	阿部陽子（版画家）、田村晴樹（画家）
合評会	10月27日（日）午後2時から審査員を囲んで。
事務局	鈴木和雄　〒028-3601　紫波郡矢巾町高田9－40－15　TEL 019－611－0575

作品の規格	出品作品は、大きさ2m×2m×2m以内のオリジナル作品とし、会場汚損並びに観客に危害を及ぼすおそれのある作品及び仏像彫刻を除く。 ただし、50kgを越す作品については、展示・運搬は出品者が行うものとする。
出品点数・出品料	1点3,000円（高校生は1,000円）、1点増すごとに1,000円加算
審査員	藤島明範（彫刻家）
事務局	曾根達也　〒028-3615　紫波郡矢巾町大字南矢幅9－1－1　県立不来方高等学校内　TEL 019－697－8247

出品作品	美術工芸並びに産業工芸等、いずれの性格のものでもかまわないが、 <b>創作性の高い未発表のもの</b> であること。
大きさ・重さ	[壁面] 180cm×150cm以内 [立体] 50cm×50cm×50cm以内 立方体でない場合は、おおよその換算による大きさとする。重量50kg以内
出品点数・出品料	1点4,000円、1点増すごとに1,000円加算
審査員	三田村有純（日展理事）　菊池房江（岩手工芸美術協会会長）
事務局	工芸セミナー（審査講評を兼ねながら）9月8日（日）午後2時～3時　北ホテル2階会議室 竹田康夫　〒028-4134　盛岡市下田字陣場41－43　TEL 019－683－1425

作品の種別・規格	(1)種　　別　漢字、かな、篆刻・刻字、漢字かな交じり書（近代詩文書等）、前衛書 (2)仕上がり寸法　横1辺182cm（6尺）以内　縦1辺242cm（8尺）以内　面積1.48㎡（16平方尺）以内　重量15kg以内 (3)仕　　立　額、枠装（帖、軸装は認めない）　ガラス入りは認めない（アクリルは可）
出品点数・出品料	1人1点4,500円
審査員	吉田晨風（盛岡市）　堀内青巒（二戸市）　野田杏苑（滝沢市）　大河原節子（一関市）　小笠原光華（滝沢市） 澤藤華星（二戸市）　玉澤岑碧（盛岡市）
鑑賞会	10月20日（日）午後2時～3時　会場にて実施する。
事務局	熊谷礪斗　〒020-0866　盛岡市本宮2－35－1　盛岡商業高等学校内　TEL 019－636－1027

## ● 日本画

## ● 洋画

## ● 版画

## ● 彫刻

## ● 工芸

## ● 書道